

詩吟教本

人の巻

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1、歩いてゆけなければ | 武者小路実篤（むしやのこうじさねあつ） |
| 3、安宅の関 | 網谷一才（あみたに いっさい） |
| 4、浅間馬子唄 | 松口月城（まつぐち げつじょう） |
| 5、雨ニモ負ケズ | 宮沢賢治（みやざわ けんじ） |
| 7、赤城の子守唄 | 武田静山（たけだ せいざん） |
| 8、雨 | 武田静山（たけだ せいざん） |
| 9、相川音頭 | 渡辺岳吟（わたなべ がくぎん） |
| 10、哀悼の詞 | 本宮三香（もとみや さんこう） |
| 11、嗚呼硫黄島 | 渡辺岳吟（わたなべ がくぎん） |
| 13、敦盛塚 | 松口月城（まつぐち げつじょう） |
| 15、会津の少女 | 松口月城（まつぐち げつじょう） |
| 19、石川啄木 | 平池南桑（ひらいけ なんそう） |
| 20、五木の子守唄 | 松口月城（まつぐち げつじょう） |
| 21、異国の丘 | 武田静山（たけだ せいざん） |
| 22、伊奈節 | 今木いしお（いまき いしお） |
| 23、磯浜望洋楼に登る | 三島中洲（みしま ちゅうしゅう） |
| 24、石狩湾中秋の作 | 佐々木岳甫（ささき がくほ） |
| 25、石童丸 | 松月月城（まつげつ げつじょう） |
| 27、異国の丘 | 木村岳風（きむら がくふう） |
| 29、兎と亀 | 松月月城（まつげつ げつじょう） |
| 30、海行かば | 松口月城（まつぐち げつじょう） |
| 31、裏町人生 | 武田静山（まつぐち げつじょう） |
| 32、越後獅子 | 林 心水（はやし しんすい） |
| 33、奥の細道（平泉の一節） | 松尾芭蕉（まつお ばしょう） |
| 35、奥飛騨慕情 | 武田静山（たけだ せいざん） |
| 37、朧月夜 | 武田静山（たけだ せいざん） |
| 38、大和根月夜 | 加納岳晃（かのう がくこう） |
| 39、王将 | 渡辺岳吟（わたなべ がくぎん） |
| 40、大石主税 | 大橋梧軒（おおはし ごけん） |
| 41、大石良雄 | 松口月城（まつぐち げつじょう） |
| 42、神風特別攻撃隊を思う | 松口月城（まつぐち げつじょう） |
| 43、からまつ | 北原白秋（きたはら はくしゅう） |
| 45、冑山の歌 | 水野豊州（みずの ほうしゅう） |
| 47、母さんの歌 | 武田静山（たけだ せいざん） |

- 48、影を慕いて 武田静山 (たけだ せいざん)
49、影を慕いてに題す 岩坪秀咆 (いわつぼ しゅうほう)
50、華甲を賀す (還暦) 松口月城 (まつぐち げつじょう)
51、華道吟 (花のまこと) 渡辺岳神 (わたなべ がくしん)
55、勸学の文 朱 熹 (しゆき)
57、刈干切唄 山田絮州 (やまだ じょしゅう)
58、北国の春 武田静山 (たけだ せいざん)
59、祇園精舎 (平家物語の一節) 作者不詳
61、京の月 安藤残雨 (あんどう ざんう)
62、京の雪 安藤残雨 (あんどう ざんう)
63、京の花 安藤残雨 (あんどう ざんう)
64、勤勉 宮原南郊 (みやはら なんこう)
65、吟詩礼讃 網谷一才 (あみたに いっさい)
66、銀婚式を賀す 松口月城 (まつぐち げつじょう)
67、金婚式を賀す 松口月城 (まつぐち げつじょう)
68、喜寿を賀す 松口月城 (まつぐち げつじょう)
69、旧都の月 角光嘯堂 (かくみつ しょうどう)
71、旭日昇天 松口月城 (まつぐち げつじょう)
72、釧路港の啄木の歌碑に題す 佐々木岳甫 (ささき がくほ)
73、結婚祝いの詩 木村岳風 (きむら がくふう)
75、結婚式 桧垣賀陽 (ひがき がよう)
76、敬老会に寄す 徳永陵東 (とくなが りょうとう)
77、敬老会 荻野 弘 (おぎの ひろし)
78、原爆記念日感有り 山本維石 (やまもと いせき)
79、心に太陽を持って 山本有三 (やまもと ゆうぞう)
81、古城 横山岳精 (よこやま がくせい)
83、孝道 孝経より
85、古城 武田静山 (たけだ せいざん)
86、荒城の月 武田静山 (たけだ せいざん)
89、故郷の空 武田静山 (たけだ せいざん)
90、古稀祝宴 松口月城 (まつぐち げつじょう)
91、小督の局 角光嘯堂 (かくみつ しょうどう)
93、山行水行 種田山頭火 (たねだ さんとうか)
95、酒を勧む 于 武陵 (う ぶりょう)
井伏鱒二訳 (いぶせ ますじ)

97、桜	松口月城 (まつぐち げつじょう)
98、茶道吟	渡辺岳神 (わたなべ がくしん)
101、秋風五丈原	土井晩翠 (どい ばんすい)
103、自然と人生 (吾家の富)	徳富蘆花 (とくとみ ろか)
105、四季の歌 春	武田静山 (たけだ せいざん)
106、四季の歌 夏	武田静山 (たけだ せいざん)
107、四季の歌 秋	武田静山 (たけだ せいざん)
108、四季の歌 冬	武田静山 (たけだ せいざん)
109、知床旅情	武田静山 (たけだ せいざん)
111、知床旅情	渡辺岳吟 (わたなべ がくぎん)
112、人生の並木道	岩坪秀咆 (いわつぼ しゅうほう)
113、徐州従軍	後藤石韜 (ごとう せきとう)
114、新年の作	瓜生田山桜 (うりうだ さんおう)
115、新年を迎う	宮崎東明 (みやざき とうめい)
116、辞世	木村岳風 (きむら がくふう)
117、舟艇守の尺八	大野狐山 (おおの こざん)
119、小楠公 (芳山楠帯刀の歌)	元田東野 (もとだ とうや)
121、小楠公	松口月城 (まつぐち げつじょう)
123、水師營の会見	村本明洲 (むらもと めいしゅう)
125、諏訪八景	木村岳風 (きむら がくふう)
127、戦友を弔う	本宮三香 (もとみや さんこう)
129、戦友	
131、船頭小唄	渡辺岳吟 (わたなべ がくぎん)
132、船頭小唄	武田静山 (たけだ せいざん)
133、生誕を祝す	菊池東郊 (きくち とうこう)
134、戦没者慰霊祭	東 船山 (ひがし せんざん)
135、相馬の唄	若水桜松 (わかみず おうしょう)
136、蘇州夜曲	武田静山 (たけだ せいざん)
137、ソーラン節	村本明洲 (むらもと めいしゅう)
138、送別	山県周南 (やまがた しゅうなん)
139、田原坂秘唱	島田きん也 (しまだ きんや)
141、滝山城懐古	角光嘯堂 (かくみつ しょうどう)
143、旅の夜風	武田静山 (たけだ せいざん)
144、誰か故郷を想わざる	岩坪秀咆 (いわつぼ しゅうほう)
145、大楠公の墓に謁す	半村竹窓 (はんむら ちくそう)
146、田原坂	佐々克堂 (さつき こくどう)

147、大楠公	網谷一才 (あみたに いっさい)
149、田子の浦夕景	角光嘯堂 (かくみつ しょうどう)
151、端午鯉幟	松口月城 (まつぐち げつじょう)
152、長寿吟	作者不詳
153、千曲川旅情の歌	島崎藤村 (しまざき とうそん)
155、茶摘	武田静山 (たけだ せいざん)
156、千島慕情	及川小甫 (おいかわ しょうほ)
157、つりがね草	母を亡くしたある少年の作
159、津軽海峡冬景色	武田静山 (たけだ せいざん)
161、月の砂漠	武田静山 (たけだ せいざん)
162、月の砂漠	岩坪秀咆 (いわつぼ しゅうほう)
163、月	網谷一才 (あみたに いっさい)
164、討匪行	武田静山 (たけだ せいざん)
165、徳川家康公遺訓 (人の一生は)	徳川家康 (とくがわ いえやす)
167、同期の桜	渡辺岳吟 (わたなべ がくぎん)
168、特別攻撃隊	松口月城 (まつぐち げつじょう)
169、飛梅	松口月城 (まつぐち げつじょう)
170、南部牛追歌	若水桜松 (わかみず おうしょう)
171、南国土佐	渡辺岳吟 (わたなべ がくぎん)
172、七つの子	武田静山 (たけだ せいざん)
173、日本を愛す	丘灯至夫 (おか としお)
175、日本讃歌	丘灯至夫 (おか としお)
177、日本人	丘灯至夫 (おか としお)
179、野の仏	福田蓼汀 (ふくだ りょうてい)
181、春	島崎藤村 (しまざき とうそん)
183、春まだ浅く	石川啄木 (いしかわ たくぼく)
186、波浮の港	武田静山 (たけだ せいざん)
187、浜千鳥	武田静山 (たけだ せいざん)
188、函館の浜	若水桜松 (わかみず おうしょう)
189、箱根懐古	山田絮州 (やまだ じょしゅう)
190、花笠音頭	渡辺岳吟 (わたなべ がくぎん)
191、母の心	大野孤山 (おおの こざん)
193、母(非行少年の歌)	松口月城 (まつぐち げつじょう)
195、芭蕉	平池南桑 (ひらいけ なんそう)
196、避暑偶作	帆足英山 (ほたり えいざん)
197、白虎隊	佐原盛純 (さはら もりずみ)

199、悲恋毬藻の歌	佐々木岳甫 (ささき がくほ)
201、姫百合の塔	唐岩泰堂 (からいわ たいどう)
203、稗搗の歌	松口月城 (まつぐち げつじょう)
205、不尽を詠める歌	山部赤人 (やまべの赤人)
207、風林火山	武田信玄 (たけだ しんげん)
209、冬の夜	武田静山 (たけだ せいざん)
210、富士に祈る	品田聖平 (しなだ しょうへい)
211、富嶽	元田東野 (もとだ とうや)
212、米寿	松口月城 (まつぐち げつじょう)
213、北海道讃歌	森 みつ (もり みつ)
215、星影のワルツ	武田静山 (たけだ せいざん)
216、北海かもめ	山田絮州 (やまだ じょしゅう)
217、細川玉子	木村岳風 (きむら がくふう)
219、松島大漁の歌	瓜生田山桜 (うりうだ さんおう)
220、湊風物詩	山田絮州 (やまだ じょしゅう)
221、麦と兵隊	武田静山 (たけだ せいざん)
222、山中鹿之助	松口月城 (まつぐち げつじょう)
223、椰子の実	島崎藤村 (しまざき とうそん)
225、山吹の里	角光嘯堂 (かくみつ しょうどう)
227、ゆく川の流れ (方丈記の一節)	鴨 長明 (かもの ちょうめい)
229、夕焼け小焼け	武田静山 (たけだ せいざん)
230、湯の町エレジー	武田静山 (たけだ せいざん)
231、われら愛す	芳賀秀次郎 (はが ひでじろう)
233、別れ的一本杉	榛葉竹庭 (しんば ちくてい)
234、落花	徳富蘇峰 (とくとみ そほう)
235、吟魂碑除幕式を祝す	武田静山 (たけだ せいざん)
236、横山岳精先生藍綬褒章受章を祝す	武田静山 (たけだ せいざん)
237、野の佛	武田静山 (たけだ せいざん)
239、岳精流日本吟院の詩	武田静山 (たけだ せいざん)
241、南極の犬	松口月城 (まつぐち げつじょう)